

質問書に対する回答

(件名) 東北自動車道 思川橋耐震補強工事

質問書No.	質問箇所	質問事項	回答
1	見積活用方式対象項目 構造物掘削 普通部Bについて (図面番号250/255 思川 (上下線) A1 橋台土工・護岸撤去復旧図)	構造物掘削 普通部Bに含まれている「流動化処理土を用いた埋め戻し」の施工方法についてですが、流動化処理土は流動性が非常に高いため、打設時に撫で上げて法面の勾配に成形することは困難と考えます。流動化処理土を法面の勾配に成形するためには、法面の勾配に合わせて型枠を設置して流動化処理土を打設する、と考えてよろしいでしょうか。	施工のために必要と判断される場合、そのとおりにお考えいただいて構いません。また、それに要する費用は構造物掘削 普通部Bの見積金額に含めてください。
2	工事工程表 (概略工程表) について	木村橋の工程において、令和7年3月から12月までの期間が空白になっています。当該期間が空白の理由をご教授ください。	工事全体の人員および機械配置を考慮した結果です。
3	工事工程表 (概略工程表) について	黒川橋の工程において、令和7年4月以前が空白になっています。工事開始が、令和7年4月以降となる理由をご教授ください。	上記のとおりです。